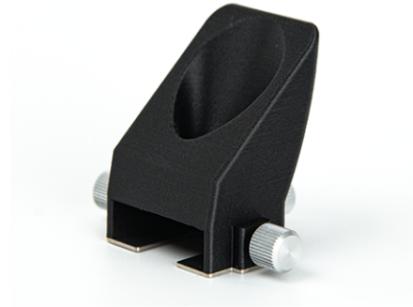


オプション



咀嚼運動理想軌道ガイドテーブル



スペーサー



メタルプレート



咬合平板

※咬合平板は、シオダ製フラミンゴC用咬合平板を流用していただくことができます。

● 製品仕様

上弓・下弓間距離	108.5mm
上下顎フレーム間距離	91.5mm
バルクウィル角	26°
開口角	115°
外形寸法	奥行150×幅94×高さ119mm
重量	470g

販売名: スウィングマスター アーティキュレーター HM type II 一般医療機器製造販売届出番号: 09B2X00010000430  
一般医療機器 機械器具(68) 歯科用咬合器 JMDN コード(10201000)

歯科用咬合器

Swingmaster Articulator

スウィングマスター アーティキュレーター

HM type II



株式会社 東京歯材社

お問い合わせ先: 商品センター  
 〒110-0004 東京都台東区下谷 3-13-5 TYセンタービル 4 階  
 TEL: 03-3874-5077 FAX: 03-3874-5091  
 EMAIL: info-web@shizaisha.co.jp  
[www.shizaisha.co.jp](http://www.shizaisha.co.jp)

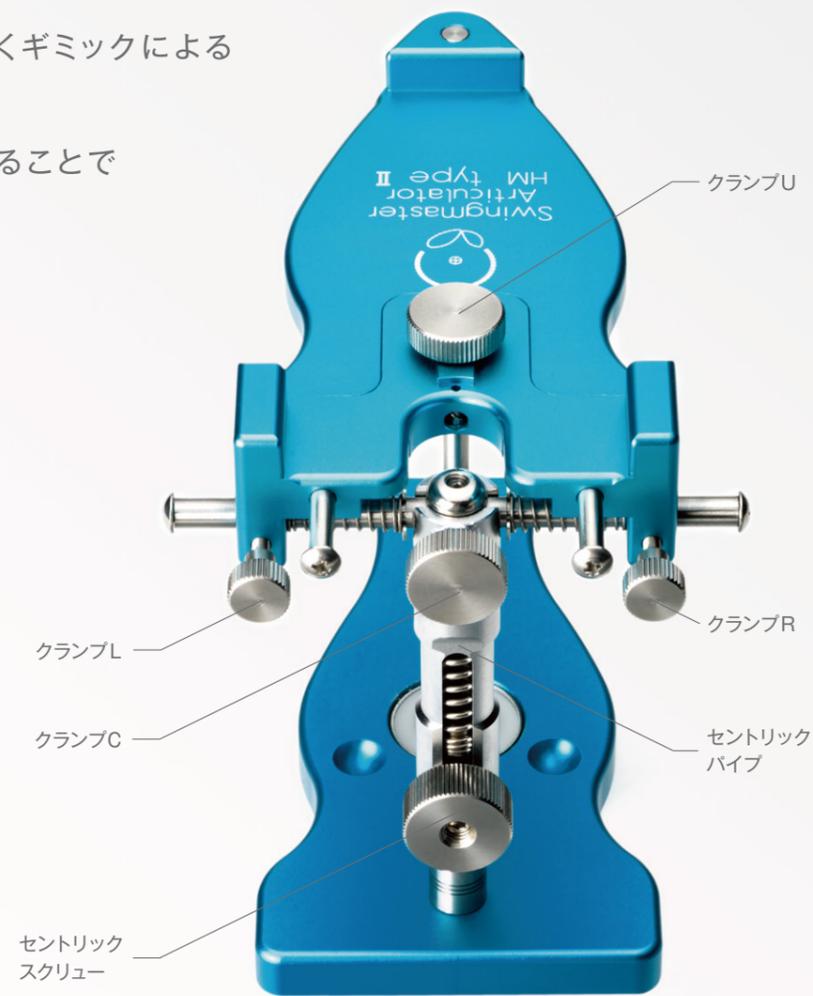
製造販売元: 株式会社シオダ  
 〒321-0517 栃木県那須烏山市東原 53番地  
 TEL: 0287-88-2288 FAX: 0287-88-2291

\* 本カタログに掲載している内容は、予告なく変更される場合があります。  
 \* 本カタログ中の製品の色彩は印刷のため実物とは多少異なる場合があります。

# 今までの咬合器とは異なり、最大の特徴は“咀嚼運動の動き”に特化しています。

上フレームが前後左右に動くギミックによるXYZ軸同時可動が可能。

蝶番回転運動と組み合わせることで三次元的な咀嚼運動を再現することができます。



模型を動かすハンドリングのために咀嚼運動理想軌道ガイドテーブルを考案しました。このガイドテーブルの曲面を、インサイザルボールでトレースすることにより理想咀嚼運動を再現し、手に覚えるまで練習をすることができます。ガイドテーブルと組み合わせることでこの咬合器は咀嚼運動のエディケーションモデルとしてもご利用いただけます。

※画像のガイドテーブルは旧タイプになります

旧来からの咬合器に要求されるセントリックを確保しつつ、基本動作である蝶番回転運動に加えて上フレームが前後左右に動くギミックにより、三次元的な咀嚼運動を再現することが可能になりました。セントリックパイプを下げてバネを露出させ、自由運動咬合器としても使用できます。



限界、滑走運動も自在で前後左右の傾きや回転系の動きなど様々な動きが可能です。



詳しい製品の“動作説明”は下記QRコードを読み取りご覧いただけます。

YouTubeにて動画公開中!!

